

黒沢洞合自然公園のこれまでの経過

年月	項目
平成16年6月	三郷村合併50周年記念事業として「ふるさとの森づくり」が提案される。 三郷中学校1年3組が授業の中で当該土地の活用方法について議論する。
平成17年3月	三郷中学校1年3組により「黒沢自然公園プラン」が三郷村に提言される。その後も三郷中学校にて総合学習の一環としてビオトープについて検討が進められる。
平成17年7月	既存公園の設計管理業務プロポ実施。 三郷中2年生の学習(植物・昆虫・鳥・魚・公園の5グループ)の成果を反映し実施設計作成。
平成18年3月	既存公園の工事業者決定
平成18年度内	三郷中3年生が公園づくりを学習テーマにし、測量体験や石積み・遮水シート敷き等を手伝う。 公園名を「黒沢洞合自然公園」とした。
平成19年3月	黒沢洞合自然公園(既存部分)竣工。 既存公園以外の東側の土地については県の貯水池の計画があり整備保留となった。
平成31年度中	上記貯水池の計画変更が県より示された。
令和3年5月	「黒沢洞合自然公園の更なる充実と活用を求める陳情書」が議会に提出される。
令和4年3月	整備検討のため地元の方や、有識者から構成される安曇野市黒沢洞合自然公園整備検討委員会を設置し、整備の検討を始める。 以下令和5年9月まで合計7回の検討委員会が開催される(資料3-2)
令和5年4月	検討委員会にて南安曇農業高等学校の環境クリエイト科生徒に公園づくりに参加してもらうことが決まり、同校生徒の知識形成のために黒沢洞合自然公園で自然講習会を実施。
令和5年5月	南安曇農業高等学校生徒向けに拡張地の現地測量体験実施。
令和5年6月	安曇野市黒沢洞合自然公園拡張整備基本設計業務委託のプロポーザルを実施した。 南安曇農業高等学校生徒向けにビオトープ講習会実施。
令和5年7月～9月	上記プロポーザルにより株式会社 KRC と基本設計業務委託契約を締結。南安曇農業高等学校生徒との基本計画(案)について4回の協議を行った。
令和5年10月1日	安曇野市黒沢洞合自然公園 拡張整備基本計画 基本計画(案)住民説明会を開催。

位置図

